第51回 高崎まつり

8月23日(土)・24日(日)

8月23日・24日に、高崎まつり・大花火大会・山車(だし)まつり・技能祭を開催します。ぜひ会場に足を運び、高崎の夏を楽しんでください。
問い合わせは、高崎まつり・大花火大会・山車まつりについては観光課（☎027-321-1257）へ、技能祭については産業政策課（☎027-321-1255）へ。

高崎まつり
公式ホームページ

◆交通規制
23日午後1時～10時、24日午後1時～9時（駅前通りは2日とも正午から規制開始）
詳細は、本紙と同日配布の「高崎まつり総合パンフレット」で確認できます

神輿渡御

8月23日は、駅前通りからスタート。各団体の神輿(みこし)が、威勢よくまちなかを練り歩きます。24日には巨大だるまみこしも登場。青年団体によるまといの披露は見ものです。また、24日の夜に行われる連雀町交差点でのもみ合いは圧巻です。

昨年に引き続き、高崎駅西口ロータリーで高崎神輿連合4団体による神輿渡御(とぎょ)を実施。駅前会場を熱く盛り上げます。他にも、子どもたちによる「創作だるまみこし」などを実施します。

山車巡行

中心市街地周辺には38台の山車があり、日本有数の規模を誇ります。今年は北地区・中央地区を中心に、計19台が巡行します。見どころは、8月23日午後4時からもてなし広場で行う「集結式」、24日午後4時30分から田町通りで行う「勢揃(ぞろ)い」。集まった山車が一斉にお囃子(はやし)を演奏する「叩き合い」も必見です。力強く響くお囃子の音色を楽しんでください。

伝統文化

各団体が和太鼓や阿波踊り、木遣(きやり)などを披露します。23日午後1時30分からあら町交差点付近で行われる開会式では、山車や神輿と共に、まつり開催ののろしを上げます。息の合った演奏やキレのあるパフォーマンスをお楽しみください。

もてなし広場では和太鼓体験を実施する他、辺りが暗くなり始める頃には盆踊りがスタートします。ぜひみんなで踊りませんか。

大花火大会

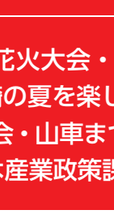
8月23日午後7時30分～8時20分（荒天時は24日）

約1万5,000発が夜空を彩る、北関東最大級の花火大会です。有料と無料の観覧エリアがあります。有料観覧エリアはチケットが必要です。

観覧場所やチケットの購入方法など詳しくは、高崎まつりのホームページで確認してください。

チケットの購入はこちらから

技能祭



午前10時～午後5時　庁舎前広場

高崎のものづくりを支える職人たちが、磨き上げてきた熟練の技を披露します。だるまの絵付けや瓦の彫刻、ミニ畳作りなどの体験、はしご乗りや氷彫刻の実演など、本市が誇る匠(たくみ)の技を間近で感じられるイベントが盛りだくさんです。

特製手ぬぐいを販売しています

「注染(ちゅうせん)」と呼ばれる伝統的な技法で染められた、高崎まつり特製の手ぬぐいを販売しています。

販売期日と場所 8月22日㈮まで＝高崎観光協会（八島町）、市役所13階観光課　23日・24日＝高崎まつり実施本部前ほか　**販売枚数** 1,000枚（売り切れ次第終了）　**費用** 1,500円

今年も熱中症対策を徹底
新たに無料の低速電動バスを運行します

参加者や来場者の皆さんに安心して高崎まつりを楽しんでもらうため、今年も会場内での熱中症対策を徹底します。

- 大手前通りなどにミストシャワーやミスト扇風機を設置
- 昨年好評だったスノーマシン（人工降雪機）を増設
- 消防団による散水
- 全ての神輿や山車に看護師を配置
- 救急救命士を含む消防局の救護班による会場の巡回

今年は新たに、無料の低速電動バスを運行します。神輿や山車など、高崎まつりらしいデザインで装飾。まつり会場周辺で運行し、子どもや家族連れなど誰でも利用できます。